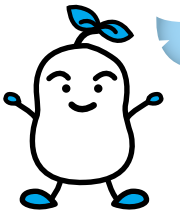


2006.11.21

No. 126



社協は地域福祉を推進する
社会福祉法人(民間団体)です。

〒167-0051 杉並区荻窪 5-15-13
あんさんぶる荻窪 5F
☎5347-1010

<http://www.sugisyakyo.com>

ふれあいネットワーク うえるフェスタ 社協

みんな集まろう!

うえるフェスタ2006

12月3日(日)

午前10時~午後4時

会場: セシオン杉並

『うえるフェスタ』は、区民の方々に活動への参加や理解をいただくため、杉並区内の福祉関係の施設やグループが集まり、協力し合って催されるお祭りです。

以前は「福祉まつり」、1997年より『うえるフェスタ』の名称で開催し、今年で10周年を迎えます。今まで支えてくださった皆さん、参加してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

感謝の気持ちで10回目。今年も多くの方々のご来場をお待ちしています。

■ホール

10:30~	障害者自立表彰・地域福祉協力者表彰式
13:30~	あさみ ちゆき&まきの めぐみ コンサート (全席指定/有料)
14:30~	手話劇、手話ダンス
15:10~	みんなで歌おう V7 (ビレッジ・セブン)によるバンド演奏

■和室

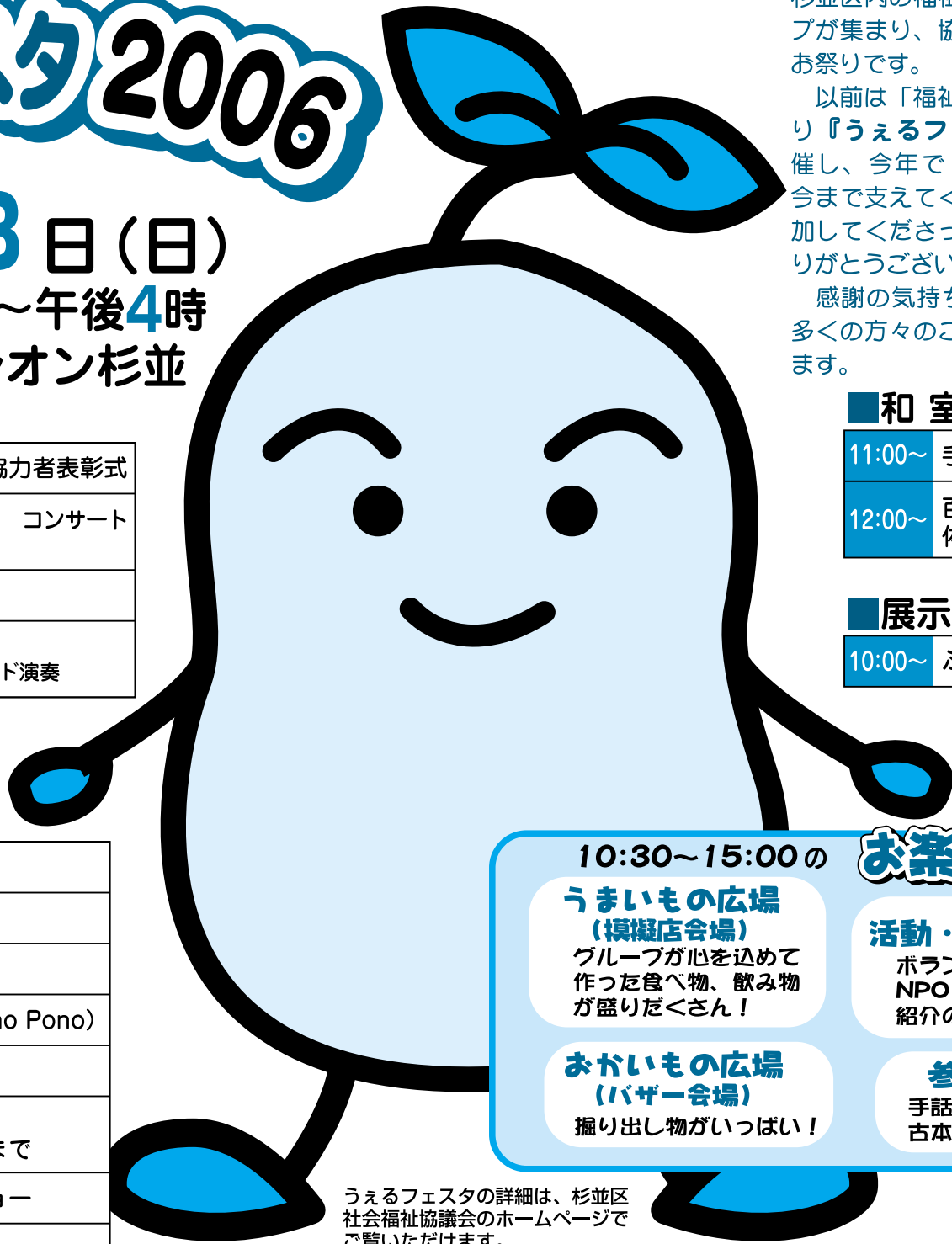
11:00~	手話コーナー
12:00~	百人一首源平かるた 体験コーナー

■展示室

10:00~	ふれあい美術展
--------	---------

■中庭<催し物広場>

10:00~	開会式
10:30~	和太鼓
11:00~	手話ダンス (YOU & I)
11:40~	手話ダンス (S・L・D Pono Pono)
12:20~	手話音楽クラブの発表
13:00~	歌とバンド演奏 童謡からポピュラーソングまで
13:40~	リサイクルファッションショー
14:20~	ハーモニカオーケストラ



10:30~15:00の **お楽しみ!**

うまいもの広場 (模擬店会場)
グループが心を込めて作った食べ物、飲み物が盛りだくさん!

活動・体験の広場
ボランティアグループ、NPO法人などの活動紹介のコーナーです!

おいしいもの広場 (バザー会場)
掘り出し物がいっぱい!

参加の広場
手話に触れてみよう!
古本の寄付受付

うえるフェスタの詳細は、杉並区社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

~新書・文庫・絵本のご寄付にご協力お願いします!~

杉並発! チャリティ古本市STEP1

12月3日(日)うえるフェスタ2006会場にて、古本の受付をします!
またパネルにてフィリピンの子供たちの暮らしを紹介します!

NPO法人チャイルド・ファンド・ジャパンと共催して、杉並ボランティア活動推進センターでは、フィリピンの子供たちが学校へ通えるように支援する目的で、杉並の地域で古本市を開催します。

(古本市は平成19年3月24日 活字文化フェスタを予定)

本が好きな方、フィリピンに興味のある方、
本のご寄付にご協力ください!

(新書・文庫・絵本で状態のよい本)

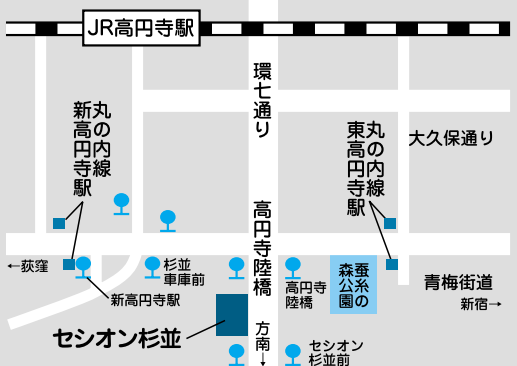
【問い合わせ】杉並ボランティア活動推進センター TEL 5347-3939

STEP1
古本の募集
12/3

STEP2
古本市

STEP3
フィリピンへ

会場案内



問い合わせ

地域福祉推進係
TEL 5347-1017

セシオン杉並

杉並区梅里1-22-32

交通機関

- 地下鉄丸の内線
東高円寺駅 下車 徒歩5分
新高円寺駅 下車 徒歩7分
- 都営・京王バス
(渋谷駅⇄阿佐ヶ谷駅)
セシオン杉並前 下車 徒歩2分
高円寺陸橋 下車 徒歩2分
- 関東バス
(中野駅⇄五日市街道営業所または吉祥寺駅)
杉並車庫前 下車 徒歩5分
- 関東バス・京王バス
(永福町駅⇄高円寺駅)
新高円寺駅 下車 徒歩7分

主催: 杉並区障害者週間事業実行委員会
杉並区障害者団体連合会
社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並区

私たち、こんな気持ちで参加しています。

うるフェスタで活力を

白萩会 井上知子

白萩会は、昭和62年に「ミニデイホーム白萩会」として発足しました。当時、杉並区には在宅高齢者サービスとして、デイケアサービスがあり、高齢者の生きがいや健康増進活動を行っていました。そのデイケアサービスを終了した人や、家に引きこもりがちな人々を対象に「少しでも外出の機会を、話合いやゲーム、歌、簡単な手作業などで楽しいひと時を」との趣旨で保健所等のご協力も得て、ボランティアの自主活動を続けてきました。

今は介護予防の立場から「自分のことは自分でできる老後を」を目標にお互い助け合いの気持ちで活動しています。

うるフェスタには福祉まつり(1)の時から毎回バザーや模擬店に参加してきました。日用雑貨やコーヒーなどの店を出しています。その売り上げは白萩会の運営費の一部にあてています。近年、メンバーの高齢化がすすみ自分たちの出店で手一杯で、せっかくの催し物や他のお店をまわる余裕のないのが大変残念です。

障害のある人もない人もみんなが一堂に集まるこのうるフェスタで、障害を乗り越え活動する人たちや、若い人たちの活動を目近かにしたり、環境問題などで新しい刺激を受けたりと、私たちにとってうるフェスタは活力をいただける貴重な場と思っています。



寒い日には
あったかいコーヒーがおいしい
うるフェスタ2005

うるフェスタに期待する

NPO法人パルケ・デ・ボスケ
理事長 芝 貞幸

私たちの団体は“街のイベントの便利屋さん”です。パルケ・デ・ボスケとは、スペイン語で「森の公園」を意味します。毎年1万人が集まる「蚕糸の森まつり」の会場となっている蚕糸の森公園にちなんでつけました。そのネーミングの由来からもわかるように、蚕糸の森まつりをはじめ、杉並区内のいろいろなイベントに参加し、音響技術をはじめ要望に応じたステージの提供をしています。また区内高齢者施設へのボランティア演奏者の派遣も積極的に行っています。



雨の中でも熱演
うるフェスタ2005

どんなまつりも大勢の力の結集の成果が試されるわけで、非常に魅力的です。まつり成功にはまずそのイベントのコンセプトをしっかりとさせること、そして実行委員会がきちんと機能していることではないでしょうか。障害者団体を中心に社会福祉協議会に関わる多くの団体が参加するうるフェスタは昨年初めて参加しましたが、その活気ある内容に非常に好感を持ちました。

今回のフェスタでは杉並区内で26年も活動している伝統あるハーモニカサークル「杉並ハーモニーマイツ」のみなさんに演奏をお願いしました。ハーモニカ・オーケストラのサウンドお楽しみください。

1 福祉まつり

「区民の幅広い参加を得て、福祉への理解と関心を高めてもらい、福祉のまちづくりを目指そう」と昭和61年から平成8年まで行っていたイベント。うるフェスタは福祉まつりの良い点を受け継ぎつつ、新しいイベントとしてはじまりました。

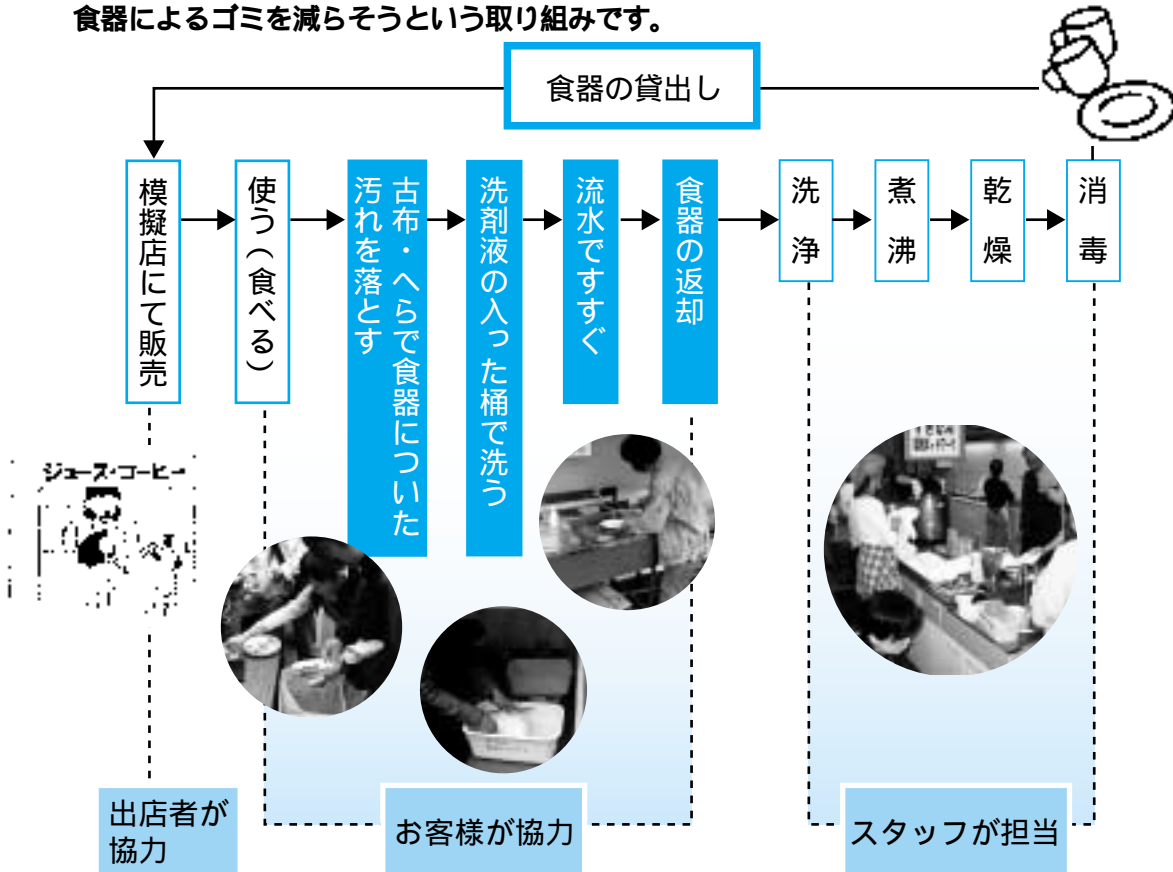
ご存知ですか？

『ディッシュ・リユース・システム』

の巻

ディッシュ・リユース・システムとは……

イベントなどで、その場で食べたり飲んだりするものを販売する模擬店では、貸出し用の食器を使い、使用した方が食器を洗って返し、くり返し使うことにより、使い捨て食器によるゴミを減らそうという取り組みです。



うるフェスタでは2004年度からディッシュ・リユース・システムに取り組んでいます。マイカップ・マイディッシュも大歓迎！ ご協力をお願いします。

成功の鍵は「主催者」「出店者」「購入者」の協力です。

ディッシュ・リユース・システムは、杉並環境ネットワークがA SEED JAPAN (アシード ジャパン) が行っていた活動を学び、3年前から区内のイベントを中心に推進しているもので、参加者にゴミ減量する環境配慮の気持ちを持っていただき、日常の生活で、それを活かしていただくことを願っています。

ゴミの量的な減少例はアシード ジャパンの提供ですが96%減量した例があったとの話を聞いております。提供された食事の食べ残しのみがゴミとなるだけです。納得できます。これはディッシュ・リユースを導入する前はプラスチックの容器や紙製の容器と割り箸を使用していたため、かさばったと思われれます。

この取り組みは、「売る人」にも「買う人」にも不便や手間がかかりますが、ゴミを出さず、環境に負担をかけないためのひと手間にご協力をお願いします。

杉並環境ネットワーク 笛 木 豊 二

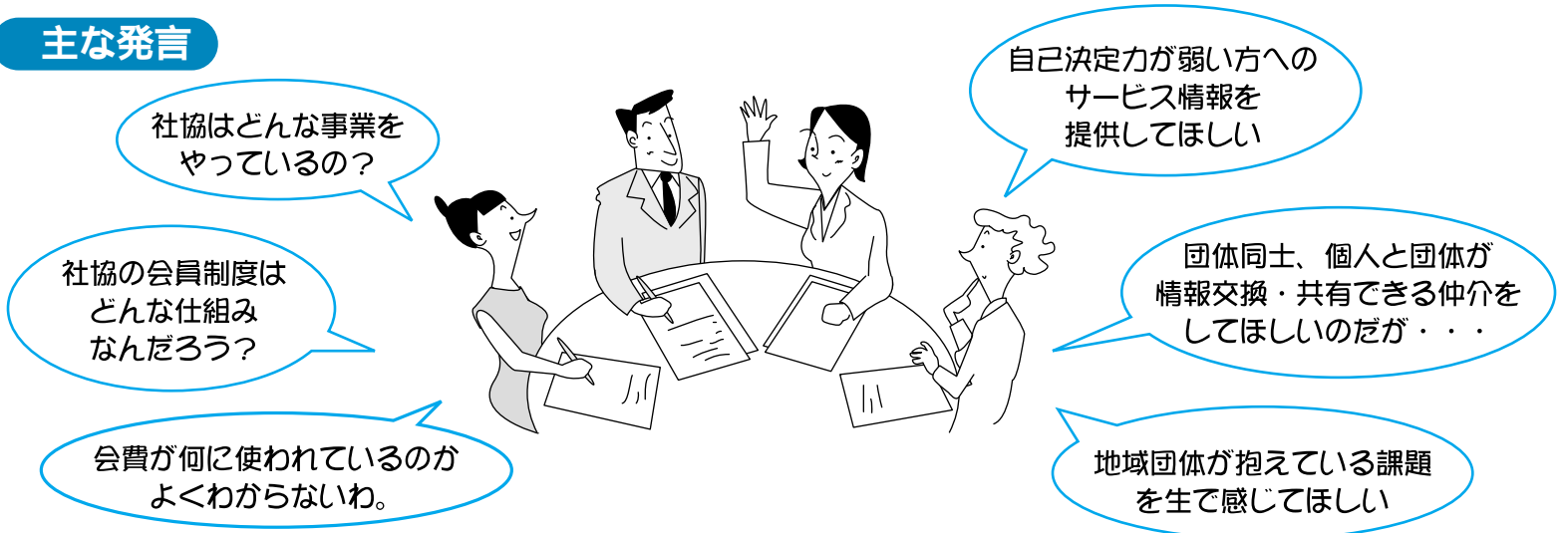
社協のことを聞きました！

～社会福祉関係機関・団体のグループインタビュー～

杉並区社会福祉協議会では、今後の組織の望ましいあり方や事業全体について具体的な見直しを図るため、理事をメンバーの中心として経営改革検討委員会を設置し、協議・検討中です。よりよい検討のために社会福祉関係機関・団体に対して、社協活動・事業の認知度、評価及び展望等に関してグループインタビューを実施しました。

【協力団体】民生委員児童委員協議会、町会自治会、商店会、障害者団体、高齢者団体、PTA、社会教育団体、ボランティアグループ、NPO法人、介護保険事業者、児童福祉施設 以上11団体

主な発言



挙げた「声」から浮かんだ"4つのキーワード"

「わからない」「みえない」「つないでほしい」「でてきてほしい」

キーワードをつなぐ解決策の提案
社協と地域の間「接点」をつくること

例えば... 社協が管理している「車イス」の無料貸出を商店会に協力してもらう。協力店には"車イス貸出協力店"などステッカーを掲示する。そのことでお店も住民に社会貢献していることをPRできる。

PTA連合会、町会・自治会などの地域団体の会合に積極的に出席させてもらう。各団体が抱えている課題に即した情報提供とアドバイスを行う。

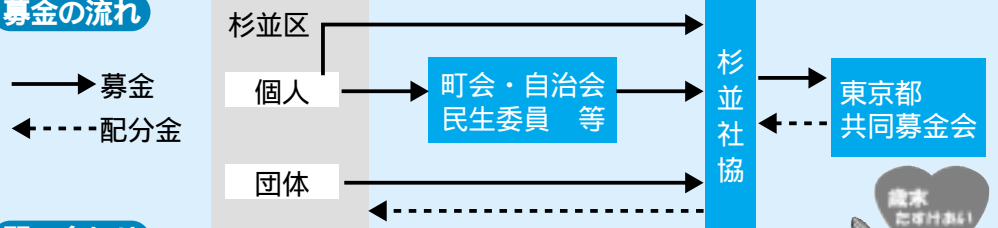
継続的にグループインタビューを行い、住民の声(要望)を確実に形にしていく

グループインタビューを通して出てきた声については、今後、社協の具体的な事業運営に反映できるように検討していきます。紙面を借りて、今回、ご協力いただいた団体の方々にお礼を申し上げます。

歳末たすけあい運動 (12月1日～12月31日) にご協力をお願いします。

10月1日より始まっている「赤い羽根共同募金」の配分先が都内の民間施設や団体への資金援助の募金であるのに対し、「歳末たすけあい募金」は地域福祉事業のために使われます。区内で集められた募金は区内で活動する団体等への助成金や貸出用の車椅子の購入などに使われます。住民相互の支えあい活動です。ご協力、よろしくお願いいたします。

募金の流れ



問い合わせ

地域福祉推進係 TEL: 5347-1017 FAX: 5347-2063
本紙「すぎなみ社協」も歳末たすけあいの募金を使い作成しています。



クリスマス音楽会

- 日時** 平成18年12月10日(日) 13:30開演
- 場所** 杉並障害者福祉会館2F
高井戸東4-10-5 (電話 3332-6121)
- 内容** 音楽療法としてのクリスマス音楽会
一緒にクリスマスソングを歌ったり
演奏を聞いたりしましょう
- 出演** 社会人オーケストラ「はもん」

杉並在住の方はどなたでもお出かけ下さい(無料)

杉並パーキンソン病友の会
(問い合わせは 3302-0667へ)



うえるくんは地域福祉活動の種。彼の名前には、その種を「植える」、福祉を意味する「ウエルフェア」、皆さんと一緒にという気持ちをあらわす「ウェルカム」の3つの想いがこもっています。

うえるくん ⑬

うえるアルバム 1997年

うえるくん誕生

うえるフェスタ スタート!
テーマは「社協が作る楽しい一日」

98、99、2000……

多くの人と出会い
いろいろな体験をして

おかげさまで
今年で
10回!

これから
よろしく!

ありがとうございました

寄付者名簿 敬称略

平成 18年 9月 1日～平成 18年 10月 31日

〈団体〉	
杉並明るい社会づくりの会	1,470,518円
杉並民踊舞踊連盟	110,500円
(株)F F S 味噌— 荻窪店	20,000円
(株)F F S 味噌— 高円寺店	20,000円
A S A 西浜田山	8,000円
社団法人 サロン・デ・ボザール杉並支部	20,000円
(有)谷島設計室 谷島ひろみ	50,000円
アロマミュージック	5,000円
桜上水商店睡会	20,901円
学校法人 高千穂学園	106,300円
〈個人〉	
吉井 千恵	99,000円
後藤 光雄	100,000円
匿名(5件)	142,000円

(お名前は承諾を得て掲載しています。)

『食』を通じて地元へ貢献
サミットのメセナ活動

株式会社サミットは、サミット株式会社のメセナ(文化振興)活動の一環として、本部所在地杉並区にて、1990年(平成2年)から開催し、今では初冬の風物詩として地元の皆様に親しまれていす。このお祭りは、日ごろお世話になっている地元の皆様に「地域に密着したスーパーマーケット」として、弊社が取り扱っている「食」を「文化的な活動」お祭り」に結びつけた形で何か社会貢献できないかということがきっかけで始まったものです。そして、東北地方で広く行われている「いも煮」

と山形県の「花笠踊り」を組み合わせた『杉並花笠祭り』が誕生したのです。

会場を快く貸してくださった大宮八幡宮をはじめ、山形県東京事務所や東京花笠連合会、地元官公庁・民間団体・商店会、弊社お取引先など、大勢の方のご協力のおかげで、このお祭りは開催することができました。また、今年で16回目(12月9日...11時)となり、このように長年開催して来られたのも、こうしたみなさんの熱い想いと、来場して下さる2万人以上のお客様のおかげです。

改めて感謝申し上げます。

さて、お祭りの当日、大宮八幡宮表参道には、弊社お取引先の販売ブースを中心に、地元官公庁のPRブースなどがところ狭しと並びます。各ブースでは山形物産品(野菜、果物、漬物、そばなど)、家庭雑貨、衣料品などを特別価格で提供します。他にも、たこ焼き、焼きそばなどの屋台や白バイの試乗会、ステーションでの様々なお楽しみイベントなどもあります。また、いも煮、地酒、おでん等のチャリティープレゼントも実施し、集



参道を練り歩く花笠パレードの様子

また募金は毎年「杉並区社会福祉協議会」に全額寄付されています(05年の寄付額:407,990円)。そして、弊社社長も参加する総勢150名の踊り手による『花笠踊り』のパレードが参道を練り歩くと祭りは最高潮に達します。

一企業のメセナ活動として始まったお祭りですが、「夏は『高円寺の阿波踊り』、「冬は『杉並花笠祭り』」と言って頂けるよう、これからも地元の皆様と一緒にお祭りを盛り上げて行きたいと思えます。まだお越しでない方がいらしたら、是非、お越しください。きっと楽しいですよ。

杉並区社会福祉協議会 職員募集	
1. 認定調査係 非常勤ケアマネジャー	2 地域包括支援センター ケア24 <南荻窪、梅里、永福> 非常勤ケアマネジャー
区内の新規要介護認定調査業務	地域包括支援センター(ケア24)での総合相談業務及び介護予防事業業務
介護支援専門員	介護支援専門員(実務経験者)
月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分 実務時間 1日あたり6時間、 週2～4日(応相談)	月～金曜日の午前9時～午後7時 (土曜日は午後1時までで交替制) 実務時間 1日あたり6時間 月10日程度を割り振り(応相談)
年齢50歳位まで 報酬 時給950円+ 調査1件あたり1,000円 募集人員 5名程度	年齢50歳位まで 報酬 時給1,500円(日額9,000円) 募集人員 6名程度
申込み 履歴書を郵送または持参 定員になり次第締切	
問い合わせ 杉並区社会福祉協議会・総務係 TEL 5347-1010 〒167-0051 杉並区荻窪5-15-13 あんさんぶる荻窪5F	

平成18年度 手話通訳者認定試験

区内の聴覚に障害を持つ方々へ手話通訳者を派遣する「杉並区手話通訳者派遣事業」に携わる登録手話通訳者の試験を実施します。

日 時:平成19年1月28日(日)
会 場:あんさんぶる荻窪5F 第2会議室(荻窪5-15-13)
試験内容:手話読み取り問題(書き取り通訳、口頭通訳)手話表現問題、面接
申込期間:平成18年12月11日(月)～平成19年1月10日(水)
詳細は下記までお問い合わせください。

【申込み・問い合わせ】
杉並区社会福祉協議会 地域福祉推進係
〒167-0051 杉並区荻窪5-15-13 あんさんぶる荻窪5F
TEL:5347-1017 FAX:5347-2063

編集後記 今年も12月3日(日)、うえるフェスタが開催されます。毎年開催されるこのイベントも、今年でいよいよ10回目。これまで参加されてきたグループ・団体・演者の方々、皆さんの手によって、皆さんの思いによって積み重ねられてきたイベントですから、感慨深いものがあります。今年も例年以上に楽しく・華やかなフェスタになること間違いなし。是非会場に足をお運び下さい。(佐)

杉並社協入会のお願い

杉並区社会福祉協議会は、住民会員制度に支えられた民間の福祉団体で、地域の福祉課題の解決に取り組んでいます。

会費 個人会員 年額1,000円～
その他:施設・団体・地域・企業会員があります。

入会方法 杉並区社会福祉協議会へご連絡ください。
民生委員さんを通じてもご入会いただけます。

連絡先 杉並区社会福祉協議会
TEL:5347-1010

私たちは杉並の地域福祉活動を応援しています。

遺言などの身近な相談窓口

遺言、任意後見など各種契約書の作成
定款、外国向け文書ほかの認証など

公正証書に関する相談は無料です。
お問い合わせは電話どうぞ!

JR、地下鉄丸ノ内線 荻窪駅南口前

杉並公証役場

杉並区荻窪5-27-6 (中島第1ビル6階)
TEL:3391-7100 FAX:3391-7103

毎日の暮らしはサミットにおまかせ下さい

暮らし、新鮮に。

サミット株式会社
〒118-0000 東京都中央区本町3-57-14 電話 03-3318-5000(内線)
http://www.summitstore.co.jp